

**まだ残る
差別をたちきる
主役はあなた**

武庫しののめ

武庫地区人権啓発推進委員会

尼崎市南武庫之荘 11丁目6番15号
 尼崎市立地域総合センター南武庫之荘
 電話・FAX 6438-5875

**武庫地区人権啓発推進委員会総会と
特別講演会が開催されました。**

六月十八日(木)、尼崎市武庫支所ホールで平成二十七年武庫地区人権啓発推進委員会総会が開催され、今年度、所属する各団体から選出された推進委員、協力委員、啓発リーダーといたった武庫地区の人権啓発活動を最前線で担われる方々が三十名以上出席されました。

総会終了後、元兵庫県社会福祉協議会事務局長・参与・理事の塚口伍喜夫さんをお招きして、特別講演会「社会福祉をめぐる思想(理念)を検証する」を開催しました。

講演内容は、「障がい者が市民権を持ち、普通の住宅に住み、

平成二十七年
事業計画等を決定

総会は、千木良会長の挨拶で始まり、さっそく議事に入りました。まず第1号議案「平成二十六年事業報告」が承認され、続いて第2号議案として、選出団体の役員交代に伴い、副会長五名の内、二名の交代提案があり、松田俊一郎さん(尼崎地区保護司会武庫分会・分会長)、牧野麻子さん(武庫地区小・中学校連合育友会・会長)が新たに選出されました。

最後に第3号議案「平成二十七年事業計画」が提案どおり承認され(下の表参照)、来賓の紹介・挨拶の後、総会が無事終了しました。

(事務局)



教育を受ける」ことを要求するデンマークの運動から生まれたノーマライゼーションや、「社会から排除することなく、また、社会から孤立させることなく、すべての人を社会の仲間として受け入れる」ことを目指し、現在ではEUの社会政策の基本になっているソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)といった、現在の福祉政策の基本となる考え方をデンマークやスウェーデン、国内での事例を交えながら、わかりやすく話されました。

また福祉政策の見直しから生まれた新自由主義や福祉多元主義といった比較的新しい考えも紹介しつつ、「国民一人ひとりがその思想の本質を鋭く見抜き、対応していく必要がある」と締めくくられました。

(事務局)



平成27年度事業計画

●人権問題講演会

武庫地区人権啓発推進委員会の推進委員、協力委員、人権啓発リーダー、参画団体の皆さんを対象に実施します。

- ・特別講演会(6月18日)
- ・人権啓発リーダー研修会(7月27日)
- ・各種団体別合同研修会(10月下旬、2月下旬)

●人権週間の取り組み

12月4日～10日の「人権週間」の機会をとらえて、様々な啓発運動に取り組みます。

1. 啓発パネル、ノボリの設置(11月末日～12月10日)
2. 街頭啓発用啓発チラシ袋詰め作業(11月)
3. 街頭啓発活動(阪急武庫之荘駅南北)(12月)
4. 武庫地区人権問題講演会(12月)

●武庫しののめの発行

武庫地区人権啓発推進委員会の事業や人権啓発に係る記事・情報を、武庫地区管内に新聞折込等で配布します。

- ・年2回発行(9月、3月)

視点



子育て四訓

- 一、乳児はしっかり 肌を離すな
- 二、幼児は肌を離せ 手を離すな
- 三、少年は手を離せ 目を離すな
- 四、青年は目を離せ 心を離すな



これは、山口市で長年教育に携わられた諸方 甫さんの子育て四訓の言葉です。この言葉を今年何回か聞くことがあり、一つづつを考えてみました。

乳児期は、母親の肌のぬくもりと子育てに積極的に参加するイクメンが大事なこと。

幼児から小学校低学年時期には、少しずつ自分で行動できるが危険なことを回避することは、まだまだ。だから手を離さないこと。

小学校高学年から中・高生時代は、親よりも友だちが大事になる時期。社会性は、育つけれど世間を知らないことが多いので目を離さないこと。

来年の夏からは十八才以上の選挙権が実施されるように、青年期は完全に自立していく時期。大事なことは、遠目から見守ること。

子どもが成長するそれぞれの段階のことを常に、親や周囲の大人たち・地域が心にとめておく必要があると思います。

(村上 雅子)

「事前登録型本人通知制度」

個人情報不正取得による人権侵害や犯罪

戸籍や住民票などの個人情報不正に取得され、結婚相手の身元調査などの人権侵害、ストーカーや脅迫、振り込め詐欺などの犯罪に利用される事件が全国的に発生しています。平成二十三年に発覚した戸籍等の大量不正取得事件(ブライム事件)では、尼崎市でも四十四件もの戸籍謄抄本や住民票の写しが不正に取得されました。この事件で逮捕された会社社長の証言などから、不正取得の多くが結婚相手の身元調査の依頼によるものとされています。

***事前登録型本人通知制度とは？**

こうした人権侵害や犯罪につながる個人情報不正取得の未然防止や早期発見のための制度が「事前登録型本人通知制度」です。この制度は、市が住民票の写しや戸籍謄抄本などの証明書を代理人または第三者に交付した場合に、事前登録した本人に対して、その交付した事実を知らせるものです。兵庫県内では、平成二十七年六月現在、四十一市町のうち二十九市町で実施されており、尼崎市は平成二十八年四月からの実施を予定しています。

***不正取得をなくすためには**

不正取得の抑止力としてこの制度の実効性を高めるためには、どれだけ多くの市民が登録

支える力

「知らん人に『あめちゃんあげる』って言われても、付いていったらあかんで」そんな母のことばに、「じゃあ、チョコレートやったら？」とにっこり返してしまつた幼い頃の私。

今や知っている人にも付いて行つてはいけなさと教えなければならぬ子育て事情を思うと、あの頃の私達は、『伸び伸びと子どもらしく居られる環境』を作ってもらえていたのだと、今、親になり実感しています。

当時、隣近所は家族ぐるみで顔見知りという環境が当たり前。悪いことをしたら傍にいる親以外の大人にも叱ってもらい、頑張った時にはたくさん

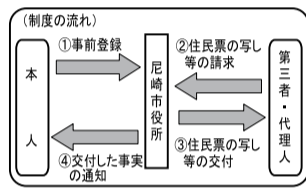
笑顔に囲まれ、褒めてもらえたものでした。

今はどうでしょう？

核家族化が進み共働き世帯も増える中で、世の中は大人も子どもも時間に追われてしまつています。私もその一人で、母親として心のゆとりを失っていることが度々あります。

「今じゃなければ、こんなに苛々しないで答えてあげられるのに……」そう思ったことが何度あったでしょう。でも、子どもが生まれているのは、『今』なんですよね。小さな世界で一喜一憂しながら、大人のようにあれこれ後先を考えない。

だったら、その『今』を、時間を置いた後からでも満たしてやるのができたらいいのに……私同様、皆さんも一度は思われたことがあるのではないでしょ



するかにかかっており、さまざまな機会を通じて制度の内容と必要性について周知していくことが必要です。また、不正取得の背景には、人権侵害や差別につながる身元調査を探偵社や興信所などに依頼する市民の存在があげられることから、不正取得をなくすためには、市民の人権意識を高めていく取り組みが不可欠です。

(尼崎人権啓発協会会報88号より)

武庫地区にお住まいの皆さんも、この制度が始まる時に市からお知らせがありますので、ぜひ登録をしていただければと思います。

三澤 雅俊

武庫の歴史に包まれて

本紙七十六号から、武庫地区にある学校・園の沿革や地域とのふれあい、人権教育などの取り組みをシリーズとして掲載しています。今回は、武庫幼稚園です。

尼崎市立武庫幼稚園

園舎の西側には、子ども達お気に入りの「森」があります。それは、とても小さな森で、ちよつと「自慢の森」です。だんご虫探し・蟬取り・どんぐり拾い・かくれんぼ……「一年を通じて自然と出会い、友達と遊べる森」です。この、『むこんしよ幼稚園の森』は、多くの

子ども達の歓喜を耳にし、多くの大人たちの深い思いを受けとめ、両者の夢と共に成長しました。

昭和五十年四月に創立した武庫幼稚園は、地元のかたがたの強い要望の基に創設されました。開園当時、「自然林を作ろう」と計画され、地域の方、保護者の方、教職員が土作りから始め、苗を植えたとのこと。幼子の成長に夢を重ね、「大きく、すくすくと逞しく育つて欲しい」と願って植えてくださったに違いないと思います。皆様が植えてくださった桜・榉・楠・椎……は立派な樹に育ち、程よい大きさの森になりました。

しかしながら、平成二十七年度末をもって閉園することが決まりました。



ですが。

どんな時代にあつても、子どもたちが屈託ない笑顔で居てくれると、それだけで元気をもらえます。でもその笑顔は、どんなに懸命に子育てをしても、家庭だけでは継続できません。褒められ叱られしながら、子ども達が安心して居られる環境となるよう、多くの大人で繋がり続けていくことが大切です。PTA活動と深く携わることで得られた自身の気付きは、地域の方々や先生方は、子ども達に向け、たくさんのベクトルをタイムリグを見ながら発信してくれているという事です。

今は私もそのベクトルをいただくばかりですが、いつか子育てが一段落した頃には、『子どもらしく居られる環境』を支える大人の一人になれているよ

う、私にできそうなことを見つけていきたいです。

もし子どもの安心の基準がチョコレートなら……いつか「あの人のチョコレートだったからもらつて大丈夫！」……そう思つてもらえるような人になれるように。

今日もいつもと同じ日常に感謝し、まずは一日一日を、目の前にいる一番近い距離に居てくれる我が子と大笑いしながら繋いでいきますように。

武庫地区小・中学校連合育友会
人権・同和委員会 和田 季子
(尼崎市立武庫南小学校 PTA会長)



武庫しののめ

編集委員

- | | | | | | | | | | |
|--------|------|-------|------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 千木良 昌彦 | 原田 豊 | 和田 季子 | 時 亜紀 | 柴田 珠美 | 辰己 はつ美 | 三澤 雅俊 | 阿部 保彦 | 村上 雅子 | 阪上 敏郎 |
|--------|------|-------|------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|

二千四百四十八名の卒園児が巣立った幼稚園。今、惜別の思いに負けることなく、最後の卒園児となる二十八名の子ども達と、「げんきな子・考える子・やさしい子」を目標に、有終の美を飾ろうと、残された時間を大切に過ごしています。永きにわたり、本園を支えてくださいましたすべての皆様、是非、むこんしよ幼稚園の森の小路に、お越しください。

尼崎市立武庫幼稚園
園長 吉田 しのぶ